

※議会が議決すべき事件を市長が専決処分した場合、専決処分したことを議会に報告し、議会の承認を求めることが地方自治法に規定されています。また、議会がこの報告を不承認とした場合、市長は必要と認める措置を講じ、その旨を議会に報告することとされています。

令和6年 6月定例会

古巻公民館建設工事がスタートします

あらまし

令和6年6月定例会は、6月13日から26日までの14日間の日程で開催されました。報告5件および議員提出議案4件を除き、令和6年度補正予算2件、条例の一部改正5件、古巻公民館建設工事の請負契約の締結3件、規約変更に関する協議1件、市道の認定・廃止2件、財産の取得1件、請願1件が各常任委員会に付託され、審議しました。請願は不採択、議員提出議案のうち3件を否決し、その他の議案は原案のとおり可決しました。

本会議では、市長や議員から提出された議案などを審議します。主な議案の内容と議決結果を紹介します。

*市長専決処分の不承認に伴い講じた措置の報告

議会が否決した予算を市長専決処分により成立させたことを議会が不承認としたことに伴い、地方自治法の規定に基づき市長が講じた措置について、次のとおり報告を受けました。

- ・市民に対し、広報しぶかわ(令和6年6月1日号)および市公式HPにて経緯等を説明した。

- ・市議会に対し、市議会3月定例会の時期を前倒しする調整の申出を行った。

渋川市古巻公民館建設工事 請負契約を締結

古巻公民館の建設工事請



古巻公民館完成予想図

負契約の締結3件を可決しました。それぞれの工事の受注業者と契約金額については、次のとおりです。

なお、各工事の予定工期は令和7年12月20日です。

【建築主体工事】
業者…津久井工務店・瑞穂

建設渋川市古巻公民館建設工事特定建設工事共同企業体
金額…10億5600万円

【電気設備工事】
業者…上毛・JESCO

SUGAYA 渋川市古巻公民館建設工事特定建設工事共同企業体
金額…2億5126万9480円

【機械設備工事】
業者…日本燃設株式会社
金額…1億6819万円

補正予算

令和6年度一般会計補正予算を可決しました。主な事業は次のとおりです。

- ・今年度新たに住民税非課

税および住民税均等割のみ課税となる世帯に世帯当たり10万円、子ども1

人当たり5万円を給付

- ・防災や共生社会など、まちづくりに資する講演会等の開催の補助金を増額

- ・県が実施する保安林の治山工事に先立ち、市道入沢大野線ののり面改修工事を実施

- ・自治会の備品等購入費用の補助

古巻公民館建設予定地を含む市内のスラグ・汚染土壌の撤去に関する決議を可決

賛成多数で可決しました。なお、可決した決議は4ページに掲載しています。

高木勉渋川市長に対する問責決議を否決

議会が否決した令和6年度一般会計予算を市長が専決処分で成立させたことについて、5月開催の臨時会で議会が不承認としたこと、専決処分する理由とされた「時間的余裕がなかったは、過去の事例からも認められないことから、今回の専決処分は議会の議決権を奪い、議会制民主主義をないがしろにする行為にほかならず、いたずらに市政を混乱させた市長の政治的、道義的責任は誠に重大であるとし、市長に対し、自覚と反省を強く求めるもので、賛成少数で否決しました。

常任委員会の審査

各常任委員会では、本会議で最終的な採決を行う前に、議案の詳細な審査を行います。また、常任委員会協議会では市から各事業の報告・説明を受けます。

各常任委員会での主な審査内容等をお知らせします。

総務市民

審査結果 付託された4議案および請願1件のうち、4議案は全会一致で可決、請願は賛成少数で不採択としました。

消防団の消防ポンプ車の取得

円滑な消防活動を図るため、老朽化した消防ポンプ車を更新するものです。祖母島（上村を除く）区域を受け持つ第9分団に配備しようとするもので、全会一致で可決しました。



消防力の向上を図るポンプ操法訓練

違法な専決処分は是正を求める請願書

3月定例会で議会が否決し、市長専決処分で成立した令和6年度一般会計予算について、地方自治法に基づかない違法な専決処分であるとし、①予算執行を停止し、一般会計予算議案を議会に再提出すること、②議会の承認を得ずに行った当該予算の既事務執行額を市長が市に補てんすることを求める請願で、賛成少数で不採択としました。

経済建設

審査結果 付託された2議案はすべて全会一致で可決しました。

市道の認定

渋川都市計画八木原駅周辺地区地区計画に基づく街区道路整備事業により、市道位置を変更するため、認定しようとするものです。

質疑 認定路線は工事が完了していない。なぜ完了前に市道認定するのか。

答弁 地区計画に基づく街区道路の土地の取得を円滑に行うためです。

質疑 本整備事業の概要は。

答弁 7路線の街区道路を整備する計画で、新築や建て替えの際の道路後退により徐々に道を広げるものです。一定区間内の支障物件がなくなったところから道路整備を進めています。

質疑 街区道路の工事完了の見通しは。

答弁 八木原駅周辺の改修工事と合わせて街区道路の工事進めていきます。

教育福祉

審査結果 付託された6議案はすべて全会一致で可決しました。

渋川市古巻公民館建設工事請負契約の締結

建築主体工事・電気設備工事・機械設備工事の3件の契約を締結するものです。

質疑 部品調達の遅延による工期延長の心配はないか。

答弁 工期には余裕を設けています。

質疑 建設される公民館の倉庫には、公民館利用団体の物品を置けるのか。

答弁 市内12公民館の公平性の視点も含め検討します。

質疑 防災の視点も入れて施設を造るべきと考えるが。

答弁 従来の公民館機能だけでなく、防災や子育て等、さまざまな行政需要に対応できるように考えていきます。

群馬県後期高齢者医療広域連合の規約変更に関する協議について

法律の改正により、現在の被保険者証が廃止され、

事務に変更が生じるため、規約を変更するものです。

質疑 後期高齢者のマイナ保険証使用率（保険証を提示する際にマイナ保険証を使用した割合）は。

答弁 群馬県全体で4・29%です。

質疑 マイナ保険証登録をしない人への対応は。

答弁 被保険者証に代わる資格確認書を交付します。

教育福祉常任委員会協議会

市から渋川市こども計画策定方針、渋川市保育所等適正配置方針について、報告・説明がありました。



子育て支援センターのキッズランド

予 算

(令和6年度補正予算)

審査結果 付託された2議案はすべて全会一致で可決しました。

令和6年度渋川市一般会計補正予算(第2号)

市民会館駐車場用地を取得

質疑 市民会館の用地取得面積と駐車場可能台数は、

【答弁】 駐車場用地として取得する面積は、1319㎡です。駐車場可能台数は、43台を予定しています。

共生社会などのまちづくりに資する講演会等の開催の補助金を増額

質疑 本年度当初予算に3件分の予算が計上され、この補助金の交付要領には、3件の事業で補助を打ち切ることが明記されている。他の事業でも要望があれば、予算の増額補正を行うのか。【答弁】 新規事業であり要望数等の状況を十分に把握することができなかったため補正予算をお願いしました。

原案可決 古巻公民館建設予定地のスラグ及びその汚染土壌の撤去費用の請求と市内のスラグ汚染土壌の全量撤去・原状回復を排出企業に求めることに関する決議

大同特殊鋼株式会社の有害鉄鋼スラグ問題については、使用箇所の全容解明・撤去にはほど遠いばかりか、渋川市が古巻公民館建設予定地のスラグ及びその汚染土壌の撤去と費用負担を大同特殊鋼株式会社に求めても拒否する状況が続いている。

渋川市は、責任企業の開き直りを許すことなく、全量撤去、原状回復の措置命令を行うことを群馬県に要求してきた。

第一に、古巻公民館のスラグ撤去については、いつまでも現状のままでは、地元住民の切実な願いであった公民館の建設はできず、市税を使い撤去したことは妥当な選択であった。しかし、スラグ撤去の責任は排出者である大同特殊鋼株式会社にあることは変わらない。よって、渋川市は徹底的に企業責任、排出者責任を取らせるように、引き続き群馬県に要望するとともに、原因者である大同特殊鋼株式会社に対する責任追及と鉄鋼スラグ・汚染土壌の撤去費用を請求すること。

第二に、いまだに市内の至るところに残存するスラグが、市民の健康を脅かしている。市民の健康と安全・安心を守る観点で、全市をあげて、知恵と力を尽くし、渋川市が明確な方針を出して、大同特殊鋼株式会社に請求できるような状況をつくり、一刻も早く市内のスラグを全量撤去すること。

本市議会は高木勉渋川市長に対し、上記2項目について早急に対処することを求める。

以上、決議する。

令和6年6月26日
群馬県渋川市議会

6月13日、6月定例会において、全国市議会議長会から表彰を受けられた2議員に、議場において表彰状の伝達が行われました。

各議員は市政発展のために尽力され、その功績が認められたものです。今後も一層の活躍が期待されます。

全国市議会議長会から
2人が表彰



議員25年以上表彰
加藤 幸子



議員10年以上表彰
田邊 寛治



議員全員協議会のあらまし（4月4日開催）

令和6年度一般会計予算の市長専決処分について、市長から説明

市長は、3月定例会で議会が否決した令和6年度一般会計予算を、否決の翌日の3月26日に専決処分により成立させました。この専決処分について、市から説明を受けるため議員全員協議会を開催しました。

質疑 議長は予算の否決後、市長に具体的な修正案と臨時会の開催を提案したが、断られたとの報道があったが事実か。

議長答弁 予算を否決した本会議終了後、エコ旅経費の削除と自治会委託費を昨年と同額に引き上げることの2点を修正し、3月29日に臨時会を開催すれば、可決する筋道ができたとの提案しました。しかし、市長は、再提出せず、専決処分するとその場で答えられました。

質疑 議会が議決すべき事件を市長が専決処分できる要件を地方自治法は「特に緊急を要するため議会を招集する時間的余裕がない」とが明らかであると認めるとき」と規定している。この認定には、合理性がなければならぬが。

市長答弁 議決前に作業を始められないため、臨時会を開いて改めて予算を可決しても、新年度事業を開始する時間的余裕がなかったということです。

質疑 市長は予算を修正する意思がないのであれば、否決された予算案を再提出し議決を求めるべきで、時間的余裕は十分あった。職員は、議決を経る前から新年度の事業執行の準備を行っており、新年度事業開始には間に合ったはずである。

市長答弁 仮に27日に臨時会を開いても可決するとは確定していません。新年度事業を行うには、専決処分する以外には時間が無いと、そのとき判断しました。

令和6年第2回臨時会のあらまし（5月14日開催）

和解及び損害賠償の額を定めることの報告

渋川駅北広場駐車場において、市が設置した可搬式の看板が強風により倒れ、駐車中の車を損傷させたため賠償したことについて、報告を受けました。

税に関する3つの条例を一部改正する専決処分を承認

3月31日付で地方税法の一部改正が行われたことに伴い、市税条例ほか2件の税に関係する条例を一部改正する専決処分の報告を受け、これを承認しました。

令和6年度渋川市一般会計予算の市長専決処分による成立を不承認としました

議会は3月25日に令和6年度一般会計予算を否決しました。否決を受け、否決された予算を市長が3月26日に専決処分により成立させたことを、地方自治法の規定により議会へ報告して

議会の承認を求めましたが、議会は賛成少数で不承認としました。

訴訟上の和解を可決

「硯石」の掘り起こし問題に関連し、掘り起こした市民（原告）が市を相手に、硯石を埋め戻す債務がないこととの確認などを求めて起こしていた訴訟について、和解するために議会の議決を求めるものです。

硯石周囲にフェンスを設置し、設置費用は双方2分の1ずつの負担とすること等を条件とする和解案で、全員一致で可決しました。

※硯石掘り起こしに関する市と原告の見解

○市の見解…掘り起こしについて市長は一切承知しておらず、正規の手続きを経ずに行ったものとして埋め戻しを請求した

○原告の見解…掘り起こしは市長には事前に直接伝えてあり、市の協力を得ながら行ったことであり、埋め戻す義務はないとして市を提訴した

渋川市教育長の任命を同意

中沢守前教育長の任期が令和6年5月19日に満了となるため、新教育長に下境一浩氏を任命するもので、全員一致で同意しました。

渋川市議会はインターネット中継しています。
市議会ホームページからご覧いただけます。

ホームページアドレス

<https://www.city.shibukawa.lg.jp/gikai/index.html>

パソコンのほか、「スマホ・タブレット」でも見られます。

右の二次元コードを読み取るか、インターネットの検索で「渋川市議会」を検索し、「議会放映システム」をタッチしてください。

